

二 警察事故

護世ハ會社對青木トハ法律關係ヲ説キ會社對職工間ニ何  
 等直接關係ナキ旨ヲ明カシタルニ從業員側モ是ヲ諒ト  
 シ將末爭議形態ニ依ラスニテ解決スル旨ヲ言明シ尚保護  
 士ヨリ「他ニ轉職スル場合ハ山谷個人ヨリ後金出金セシ  
 ムル様努カスル旨ヲ約シタリ  
 E 四日日新医学社ニ於テ會社顧問兼護士ト職工代表西谷外  
 三名ト會見  
 從業員側ヨリ工場取時再開、未拂給料又拂フ求メタル又  
 拒絶セラレタリ  
 F 五日午後三時從業員代表落合外三名兼印刷工聯合會本  
 員二名日新医学社ニ出頭岡田會士兼會見シ(四)又又  
 水書ヲ提出シタリ

七月二十九日午前十時三十分左記四名ハ日新医学社ニ赴キ社  
 長ニ面會ヲ求メ其不在ナル旨ヲ傳ヘラレタルニ拘ラス認ニ應  
 接間ニ入り面會ヲ強要シタルヲ以テ神田西神田警察署ニ同行  
 取調シ上 大岩 西堀 野坂ノ三名ハ各拘留七日ニ處シ大原  
 ノミハ加諭放逐セリ

- 東京印刷工聯合會員
- 大岩 孝行
- 西堀 進午
- 野坂 勝藏
- 大原日出男

右及申(通)報 候也

大成社職工